

# B05D 流動性材料を表面に適用する方法一般（液体槽中での物品または被加工品の運搬 B65G, 例 .B65G49/02） [2]

## 注

このサブクラスは、以下のものを包含する：  
あらゆる機械的または物理的方法により、液体または他の流動性材料を表面の全部または一部に適用する方法一般および特に表面に液体または他の流動性材料を均一に分布させる方法；  
液体または他の流動性材料を適用する表面の前処理；

適用されたコ - ティングの後処理 [2]

## サブクラス内の索引

次の特徴を有するプロセス

使用される手段によって ..... 1/00  
得られる特殊な効果によって ..... 5/00  
処理される表面によって ..... 7/00  
表面の前処理；コ - ティングの後処理 ..... 3/00

1/00 液体または他の流動性材料を適用する方法（B05D5/00, B05D7/00 が優先） [2]

1/02 ・噴霧によって行なわれるもの [2]

- A ガンの移動
- B 塗装ロボット、自動制御
- C トンネル塗装法
- D 2 液体塗装法〔例 .2 液硬化型樹脂塗料〕
- E 高粘性液体塗装法
- F 空気加熱型スプレ - 法
- G 塗料加熱型スプレ - 法
- H 保持・搬送
- J 塗装ブ - スの操作
- Z その他

1/04 ・・静電界の使用を含むもの [2]

- A 制御
- B 安全
- C 回転霧化法
- D 色替、洗浄法
- E 多重塗装法
- F 部分塗装法
- G 塗膜調整法
- H 特定塗料を用いる方法
- J 難導電性物質への適用
- K 特定物品への適用
- L 被塗物の予熱
- Z その他

1/06 ・・粒状材料を適用するもの [2]

- A 制御
- B 安全
- C 回転霧化法
- D 色替・洗浄法
- E 多重塗装法
- F 部分塗装法
- G 塗膜調整法
- H 特定粉粒体を用いる方法
- J 難導電性物質への適用
- K 特定物品への適用
- L 被塗物の予熱
- Z その他

1/08 ・・フレ - ムスプレ - によるもの [2]

1/10 ・・粒状材料を適用するもの [2]

- 1/12 ・・粒状材料を適用するもの（B05D1/06, B05D1/10 が優先） [2]
- 1/14 ・・フロック加工 [2]
- 1/16 ・噴霧によらないフロック加工 [2]
- 1/18 ・浸漬によって行なわれるもの [2]
- 1/20 ・・適用される材料を流体上に浮かせるもの [2]

1/22 ・・流動床技術を使用するもの [2]

1/24 ・・粒状材料を適用するもの [2]

1/26 ・表面と接触、またはほとんど接触する排出口機構から液体または他の流動性材料を適用することによって行なわれるもの [2]

A スクリ - ン塗布法

Z その他

1/28 ・液体または他の流動性物質を支持する要素の表面からの移動によって行なわれるもの、例 . ブラシ、パッド、ロ - ラ - [2]

1/30 ・重力のみによって行なわれるもの、すなわち流し塗り [2]

1/32 ・表面のある部分を被覆されないように保護する手段を用いるもの、例 . ステンシル、レジストを用いるもの [2]

A マスキング剤を用いるもの

B マスキングテ - プ及びシ - トを用いるもの

C 磁着によるもの

D マ - キング

E 治具を用いるもの〔B, C が優先〕

Z その他

1/34 ・異なる液体または他の流動性材料を同時に適用するもの [2]

1/36 ・液体または他の流動性材料を連続的に適用するもの、例 . 中間処理がないもの [2]

A 電着塗装を含むもの

B ウエットオンウエット〔2 コ - ト 1 ベ - ク〕

Z その他

1/38 ・・中間処理があるもの [2]

1/40 ・表面に関連して動く部材による適用された液体または他の流動性材料の分布 [2]

A スピンコ - ティング

Z その他

1/42 ・・非回転部材によるもの [2]

3/00 液体または他の流動性材料を適用する表面の前処理；適用されたコ - ティングの後処理、例 . 液体または他の流動性材料を続いて適用することに先だってなされるすでに適用されたコ - ティングの中間処理 [2]

A 流動性材料の回収、除去

B 流動性材料の輸送、供給

C 被塗物の保持、搬送

D 計測・制御

E 冷却

F 塗膜厚調整

G 被塗物への治具・補助具の使用

Z その他

3/02 ・焼き付けによるもの [2]

A 塗料の予熱

B 被塗物の予熱

C 中間処理としての予熱

D 熱風

3/04	E	赤外線，遠赤外線	5/02	D	防振性，防音性		
	F	誘導又は誘電加熱		E	防火性，耐熱性		
	Z	その他		F	防水性，防湿性，結露防止性		
	・気体にさらすことによるもの [2]			G	防曇性，雪・氷付着防止性		
3/06	A	不活性ガスにさらすことによるもの	5/04	H	自己浄化性，防汚性		
	B	反応性ガスにさらすことによるもの		J	発泡塗膜		
	C	プラズマ処理		K	耐候性，耐薬品性，耐溶剤性		
	Z	その他		Z	その他		
3/06	・放射線にさらすことによるもの（B05D3/02 が優先）[2]		5/06	・つや消し面または粗面を得るためのもの [2]			
	A	不活性ガス中にて行なうもの		5/06	・インクまたは他の液体を受け入れる表面を得るためのもの（B05D5/02 が優先）[2]		
	B	シ - トを添着して行なうもの			5/06	・多彩または他の光学効果を得るためのもの（B05D5/02 が優先）[2]	
	C	加熱を併用するもの				A	光吸収性塗膜
3/06 101	D	放電処理	B			反射性塗膜，発光性塗膜	
	Z	その他〔レ - ザ - 処理を含む〕	C	ツヤ有性，透明性塗膜			
	・電子線によるもの		D	ツヤ消性塗膜			
	A	不活性ガス中にて行なうもの	E	布，紙添着基板に適用			
3/06 102	B	シ - トを添着して行なうもの	5/06 101	F	透明基板に適用		
	C	加熱を併用するもの		G	着色，染色，転写，カラ - マッチング，色替		
	Z	その他		Z	その他		
	・紫外線によるもの			・多彩効果を得るためのもの			
3/08	A	不活性ガス中にて行なうもの	5/06 104	A	メタリック塗膜		
	B	シ - トを添着して行なうもの		B	塗りわけ，ぼかし，象嵌		
	C	加熱を併用するもの		C	流紋，マ - ブル模様，水面転写		
	Z	その他		D	印刷		
3/10	・火災によるもの [2]		5/06 104	Z	その他〔例，パ - ル模様〕		
	・他の化学的手段によるもの [2]			・他の光学効果を得るためのもの			
	A	化成処理		A	溝付化粧板の塗装，目地の塗装		
	B	陽極酸化		B	凹凸模様を得るためのもの〔例，梨地模様〕		
3/12	C	エツチング	5/08	C	・粒状材料によるもの〔樹脂粒子を含む〕		
	D	メツキ		D	・放射線照射によるもの		
	E	蒸着・スパッタリング・イオン注入		E	・硬化剤，抑制剤によるもの		
	F	洗浄		F	・加熱，乾燥によるもの		
3/14	G	脱脂	5/10	G	・はつ水・はつ油，表面張力，溶解性，比重，酸 - アルカリによるもの		
	H	有機化合物による処理		H	・吹付塗装によるもの〔凸部押えなしを含む〕		
	J	・界面活性剤		J	・押圧によるもの〔ロ - ラ - マ - クを含む〕		
	K	無機化合物による処理		K	・スクリーン塗装，印刷，マスキングによるもの		
5/00	L	・りん酸	5/12	L	・かき取り，研削によるもの		
	M	・クロム酸		M	・発泡によるもの		
	N	塗膜除去		N	・エア吹付けによるもの		
	P	電着塗装		P	ツヤ消とツヤ有の組合せによる模様		
5/00	Z	その他	5/12	Z	その他		
	・機械的手段によるもの [2]			・摩擦または粘着性の少ない表面を得るためのもの [2]			
	A	減圧，加圧，真空中で行なうもの		A	貼紙防止塗膜		
	B	ブラスト，研磨		Z	その他		
5/00	C	エンボス，曲げ，深しぼり，圧延，押圧	5/12	・粘着性表面を得るためのもの [2]			
	D	切断，打抜，研削		・特別な電気的特性を有する塗膜を得るためのもの [2]			
	E	塗膜除去		A	磁気的特性		
	F	超音波を利用するもの		B	導電性塗膜		
5/00	Z	その他〔例，ふき取りによる後処理〕	5/12	C	帯電防止塗膜		
	・電気的手段によるもの [2]			D	絶縁塗膜		
	特別の表面効果，表面仕上げまたは表面構造を得るために液体または他の流動性材料を表面に適用する方法 [2]						
	A	可剥離性，一時保護性					
5/00	B	耐摩耗性，高硬度性					
	C	耐衝撃性，弾性，じん性					

7/00	Z	その他	7/14	101	・・アルミニウムに適用するもの
		液体または他の流動性材料を特定の表面に適用するかまたは特定の液体または他の流動性材料を適用するのに特に適した、フロック加工以外の、方法 [2]			
7/02	A	ウェブに適用するもの	7/16		・・合成のラッカ - またはワニスを用いるもの [2]
	B	多孔質繊維質基材に適用するもの			
	C	無機質基材に適用するもの			
	D	・コンクリート、モルタル			
	E	・ガラス			
	F	紙に適用するもの			
	G	布に適用するもの			
	H	電子部品に適用するもの			
	J	金属とプラスチックからなる部材に適用するもの			
	K	その他の特定物品に適用するもの、例・粒状物			
	L	土木・建築物・構造物			
	M	・モルタル下地材			
	N	特定部位に適用するもの			
	P	・エッジ部、かしめ部			
	Z	その他			
		・高分子の物質に適用するもの、例・ゴム [2]			
		・薄膜またはシ - トの表面に適用するもの [2]			
		・木材に適用するもの [2]			
	A	目止、合板の欠け目への充填			
	B	漆塗り			
	C	化粧板を得るためのもの、板材の塗装			
7/04	D	・ダイレクトプリント板	7/18		・・・セルロース誘導体に基づくもの [2]
	E	・シ - ト添着板〔オ - バレイ板〕			
	F	・突板板、合板〔D が優先〕			
	G	その他の木製品に適用するもの			
	H	ホルムアルデヒドの除去			
	Z	その他			
		・適用装置の管内移動によるもの			
		・・自走式〔走行動力源を持つもの〕			
		・・牽引式			
		・・・ボ - ルガンによるもの			
7/06		・皮革に適用するもの [2]	7/20		線状体に適用するもの [2]
		・金属に適用するもの、例・自動車車体 [2]			
		・内部表面に適用するもの、例・管の内部表面 [2]			
	A	管に適用			
	B	・混合気流によるもの			
	C	・粉体塗装によるもの			
	D	・・流動浸漬によるもの			
	E	・内面沿流によるもの			
	F	・充てん又は流し塗りによるもの			
	G	・遠心力塗装によるもの〔C が優先〕			
7/08		・適用装置の管内移動によるもの	7/22		管に適用
		・・自走式〔走行動力源を持つもの〕			
		・・牽引式			
		・・・ボ - ルガンによるもの			
		・・・回転ブラシによるもの			
		・・流体圧力によるもの、例・ピグ			
		タンクに適用			
		容器に適用			
		・缶に適用			
		・可撓性チューブに適用			
7/10		ガラス管・球に適用	7/24		その他の
		その他			
		・特定の液体または他の流動性材料を適用するためのもの [2]			
		・・形態、用途または性質に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの			
	A	粉体塗料			
	B	溶液型塗料			
	C	・水性塗料			
	D	・ハイソリッド塗料			
	E	分散液型塗料			
	F	・水性エマルジョン塗料			
7/12	G	・水性スラリー塗料	7/24	301	粉体塗料
	H	・コロイダル分散型塗料			
	J	・非水分散型塗料・プラスチック・オルガノゾル			
	K	チキソトロピー性〔揺動性〕塗料・高粘性塗料			
	L	発泡性塗料			
	M	インク			
	N	シ - リング剤・コ - キング剤			
	P	接着剤			
	Q	潤滑剤・防錆油・ワックス			
	R	熱硬化性樹脂			
7/14	S	熱可塑性樹脂	7/24	302	組成に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの
	T	エネルギー - 線硬化性樹脂			
	U	二液硬化型樹脂			
	V	常温硬化型樹脂			
	W	粒状材料			
	Z	その他			
		無機系			
		亜鉛・亜鉛メッキに適用			
		銅・銅メッキに適用			
		ステンレスに適用			
7/14	D	鉄以外のその他の金属に適用	7/24	302	組成に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの
	E	鋳物に適用			
	F	缶に適用			
	G	シ - ト・箔に適用			
	H	・電磁鋼板			
	J	・プレコ - ト板			
	K	管に適用			
	L	自動車に適用			
	M	船舶；鉄道車輛，航空機に適用			
	N	構造物，例・タンク，鉄橋，に適用			
7/14	P	他の特定物品に適用	7/24	302	組成に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの
	Q	溶接・ハンダ付部位，その他の接合部位に適用			
	R	エッジ部・かしめ部位，その他の特定部位に適用			
	S	補修塗装			
	Z	その他			
		亜鉛・亜鉛メッキに適用			
		銅・銅メッキに適用			
		ステンレスに適用			
		鉄以外のその他の金属に適用			
		鋳物に適用			

	B	・けい酸塩系
	C	天然物系
	D	・歴青材料系
	E	有機高分子化合物
	F	・付加系重合体〔一般および下記以外のもの〕
	G	・・オレフィン系
	H	・・・エチレン - 酢ビ・PVA 系
	J	・・芳香族ビニル系〔例・スチレン〕
	K	・・ハロゲン化ビニル・ビニリデン系〔例・塩ビ〕
	L	・・・フッ素含有系〔例・テトラフルオロエチレン〕
	M	・・PVA 系・ポリビニルアセタ - ル系
	N	・・ビニルエステル系〔例・酢酸ビニル〕
	P	・・不飽和酸・その誘導体系〔例・アクリル酸〕
	Q	・・共役ジエン・天然ゴム系・オレフィンゴム系〔例・ブタジエン〕
	R	・重縮合系重合体〔一般および下記以外のもの〕
	S	・・フェノ - ル樹脂・アミノ〔メラミン, 尿素〕樹脂系
	T	・・ウレタン系・イソシアネ - ト基含有系
	U	・・エポキシ系
	V	・・ポリエステル系・ポリカ - ボネ - ト系
	W	・・・アルキド樹脂系
	X	・・ポリアミド系・ポリイミド系
	Y	・・含 Si 系〔例・ポリシロキサン, アルキルシリケ - ト〕
	Z	その他〔重合性単量体系を含む〕
7/24 303		・・添加剤に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの
	A	添加剤
	B	・無機質, 金属質添加剤
	C	・・金属粉末
	D	・・磁性粉末
	E	・有機質添加剤
	F	・形状に特徴を有するもの
	G	・・繊維・ウイスカ -
	H	・・固体球状物
	J	・・偏平状物
	K	・・・ガラス
	L	・・発泡状・多孔状・中空状粒子
	M	・・・ガラスバル - ン
	Z	その他
7/26		・・合成のラッカ - またはワニス ( B05D7/08, B05D7/16 が優先 ) [2]